

令和2年度
編入学生募集要項
入学案内
(出願書類添付)



| 区 分 | 学 力 選 抜 |
|----------------------|-------------------------|
| 願書受付期間 | 令和元年8月5日(月) ～8月9日(金) |
| 検 査 日 | 令和元年8月26日(月) |
| 合 格 者 発 表 | 令和元年9月2日(月) |
| 入 学 確 約 書 提 出 期 限 | 令和元年9月10日(火) |
| 検 査 会 場 | 都 城 高 専 |



独立行政法人 国立高等専門学校機構
都城工業高等専門学校

〒885-8567 都城市吉尾町 473 番地の 1
TEL(0986)-47-1133・1134 (学生課教務係)
FAX(0986)-47-1143 (学生課)
メールアドレス kyoumu@jim.miyakonojo-nct.ac.jp
ホームページアドレス <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>

目 次

〈編入学生募集要項〉

| | |
|---------------------------|-----|
| 1. 編入学を実施する学科・募集人員及び編入学年次 | 1 |
| 2. 入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー） | 1 |
| 3. 出 願 資 格 | 1 |
| 4. 志 望 学 科 | 1～2 |
| 5. 出 願 手 続 | 2 |
| (1) 願書受付 | |
| (2) 提出書類等 | |
| 6. 選 抜 方 法 | 3 |
| (1) 学力検査及び面接 | |
| (2) 調査書 | |
| (3) 合否判定 | |
| 7. 合 格 者 発 表 | 3 |
| 8. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談 | 3 |
| 9. 入学確約書の提出 | 4 |
| 10. 注 意 事 項 | 4 |
| 11. 検 査 範 囲 | 5 |

〈入学案内〉

| | |
|--|-------|
| 1. 創 立 | 6 |
| 2. 目 的 | 6 |
| 3. 学 習 ・ 教 育 目 標 | 6 |
| 4. 修 業 年 限 ・ 学 科 等 | 6 |
| 5. 卒 業 生 の 称 号 | 6 |
| 6. 「生産デザイン工学」プログラム | 7 |
| 7. 教 育 課 程 | 7～12 |
| 8. 入 学 時 に 要 す る 諸 経 費 | 13 |
| 9. 入 学 料 ・ 授 業 料 免 除 制 度 | 13 |
| 10. 奨 学 金 制 度 | 13 |
| 11. 学 生 寮 | 14 |
| 12. 課 外 活 動 | 14 |
| 13. 卒 業 後 の 進 路 | 14～15 |
| 14. 過 去 10 年 間 の 高 専 専 攻 科 ・ 大 学 編 入 学 等 状 況 | 16 |
| 15. 過 去 5 年 間 の 大 学 院 進 学 状 況 | 17 |
| 16. 学 校 案 内 図 | 18 |

〈添付用紙等〉

- ◎ 編入学願書
- ◎ 受検写真票（編入学）・受検票（編入学）
- ◎ 調 査 書（出身学校所定の用紙で作成）
- ◎ 推 薦 書
- ◎ 検定料振込依頼書
- ◎ 振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付用紙
- ◎ あて名票

令和2年度 編入学生募集要項

1. 編入学を実施する学科・募集人員及び編入学年次

| 学 科 | 募集人員 | 編入学年次 |
|---------------|------|---------|
| 電 気 情 報 工 学 科 | 若干名 | 第 4 学 年 |
| 物 質 工 学 科 | | |
| 建 築 学 科 | | |

※機械工学科は、令和2年度は募集しません。

2. 入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

(1) 求める学生像

本校は以下の資質を持った学生を受け入れます。

- ① 様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力がある人
- ② 科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味がある人
- ③ 技術者として社会に役立ちたいと考えている人
- ④ 責任をもって継続的にものごとを実行できる人

(2) 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき、教育目標に沿った人材を育成するために、(1)に示すような学生を求めます。

(3) 選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査による入学者の選抜の方法で行います。

(4) 学力検査による入学者の選抜

様々な分野に関心をもち総合的な基礎学力を備え、責任をもって継続的にものごとを実行できるかどうかは、高等学校での調査書をもとに評価します。また、総合的な基礎学力は学力検査でも評価します。科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味を持ち技術者として社会に役立ちたいと考えているかどうかは、面接により評価します。具体的には、一般科目（英語、数学）及び専門科目の学力検査（各科目 100 点満点）の点数並びに面接の結果及び高等学校における調査書を点数化したものにより総合的に合否判定を行います。

3. 出 願 資 格

次に掲げる者で、出身（在学を含む。）学校における学業成績及び人物が優秀で、出身（在学を含む。）学校長が推薦する者としてします。

- (1) 工業高等学校または高等学校の工業に関する学科を卒業した者
- (2) 上記に該当する学校を令和2年3月に卒業見込みの者

4. 志 望 学 科

志願できる出身（在学を含む。）学校における所属学科は、次のとおりとします。

| | |
|---------------|-------------------------------|
| 志 願 学 科 | 出身校における所属学科 |
| 電 気 情 報 工 学 科 | 電気、電子、情報に関連する学科 |
| 物 質 工 学 科 | 物質、化学に関連する学科 |
| 建 築 学 科 | 建築に関連する学科 (土木科 ・ インテリア科は不可) |

※出身校における所属学科がどの志願学科に該当するか不明な場合は、事前に本校学生課教務係へ問い合わせてください。

5. 出 願 手 続

(1) 願 書 受 付

- ア 期 間 令和元年8月5日(月)から8月9日(金)まで
 受付時間は、午前9時から午後5時まで
 郵送の場合も、8月9日(金)までに必着とします。
- イ 場 所 都城工業高等専門学校 学生課教務係
 〒885-8567 都城市吉尾町 473 番地の 1

(2) 提 出 書 類 等

編入学志願者は、次の書類等を出身(在学を含む。)学校長を経て提出してください。
 なお、郵送する場合は必ず書留郵便とし、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書してください。
 出願書類等の様式は、都城高専ホームページからダウンロードしてください。

| 出願書類等 | 摘 要 |
|----------------------|--|
| ① 編 入 学 願 書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 |
| ② 受 検 票 | 受検写真票は、令和元年6月以降に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真(縦4cm×横3cm)を所定の位置に貼付してください。 |
| ③ 受 検 写 真 票 | |
| ④ 推 薦 書 | |
| ⑤ 調 査 書 | 出身(在学を含む。)学校所定の用紙に学校長が作成してください。 |
| 卒業見込証明書 ⑥ 又は卒業証明書 | 出身(在学を含む。)学校所定の用紙に学校長が作成してください。 |
| ⑦ 検 定 料 | 検定料 16,500 円は、本校所定の「振込依頼書」により志願者本人の氏名で、金融機関(ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできませんが、現金による振込みはできません。)の窓口で振込みください。振込み後、取扱銀行出納印のある「振込金受付証明書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。ゆうちょ銀行から振込む場合は、ゆうちょ銀行窓口で受領した「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄」に貼ってください。 |
| ⑧ 受検票送付用封筒 | 長 3 封筒に郵便番号、住所、志願者氏名を明記し、封筒には 362 円 切手を貼付してください。ただし、願書を持参する場合、切手は不要です。 |
| ⑨ あ て 名 票 | 合格通知等を送付するため、本校所定のあて名票に郵便番号、住所、志願者氏名を明記してください。 |

検定料についての注記

納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

上記の場合は、本校学生課教務係（TEL0986-47-1133）までご連絡ください。

6. 選 抜 方 法

(1) 学力検査及び面接

- ① 学力検査は、筆記試験とします。
- ② 学力検査科目〔各科目の検査範囲は別表（5頁）のとおりとします。〕
 - 一般科目（各学科共通）
英 語、数 学
 - 専門科目
電気情報工学科…………… 電気基礎1、電気基礎2、電子情報技術
物質工学科…………… 工業化学、化学工学
建 築 学 科…………… 建築計画、建築構造、建築構造設計
- ③ 面接は、15分程度の個人面接とし、入学者受け入れ方針との適合性等について評価します。
- ④ 学力検査・面接日時

| 日 時 | 英 語 | 数 学 | 専 門 | 面 接 |
|------------------|------------|-------------|-------------|--------|
| 令和元年 8 月 26 日(月) | 9:30～10:30 | 10:40～11:40 | 12:30～14:10 | 14:30～ |

※午前9時までに本校の指定する場所に集合してください。

- ⑤ 検査会場 都城工業高等専門学校

(2) 調 査 書

調査書は、能力、適性を判定するための基礎資料として利用します。

- (3) 合否判定は、1ページの2（4）を参照してください。

7. 合 格 者 発 表

令和元年9月2日（月） 午前10時

本校内に合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」等を送付します。（電話等による合否の照会及び直接「合格通知書」等を渡すことには応じられません。）

また、同時刻にインターネット上の都城高専ホームページ（<https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>）に合格者の受検番号を掲載します。

8. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体に障がいのある志願者で、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ電話で本校学生課教務係まで申し出てください。

相談の時期：令和元年7月19日（金）まで

9. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和元年9月10日(火)までに「入学確約書」を提出してください。
入学確約書を提出しなかった者は、本校への入学の意志がないものとして取り扱います。

10. 注 意 事 項

- (1) 出願書類提出後は、書類の記載事項の変更、書類の返還及び検定料の払い戻しは認められません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 受検者は、午前9時までに本校の指定する場所に集合してください。
- (4) 検査当日に必要なものは、受検票裏面の「受検者心得」を参照のうえ準備してください。なお、昼食も持参してください。
- (5) 受検のための宿泊所は、斡旋しませんので各自で確保してください。
- (6) 検査会場内では、上履きは必要ありません。
- (7) その他編入学に関し不明な点は、本校学生課教務係まで問い合わせてください。

11. 検査範囲

| 学科 | 科目 | 学力検査範囲 | 備考 |
|---------|--------------------------|---|--------|
| 各学科共通 | 英語 | コミュニケーション英語Ⅰ コミュニケーション英語Ⅱ | (60分) |
| | 数学 | 数学Ⅰ 数学Ⅱ | (60分) |
| 電気情報工学科 | 電気基礎1 電気基礎2 電子情報技術 | 直流回路、電気と磁気、静電気 交流回路、三相交流回路 情報の表現、論理代数、論理回路と順序回路 プログラミング（C言語、C A S LⅡ） | (100分) |
| 物質工学科 | 工業化学 化学工学 | 全範囲 物質とエネルギーの収支、液体と気体の流れ、熱の取り扱い | (100分) |
| 建築学科 | 建築計画 | 建築計画の意義と進め方、住宅の計画、集合住宅の計画、事務所の計画、建築物の内外の環境（室内気候、日照と日射、その他）、建築の移り変わり（わが国の建築、西洋の建築、近代の建築） | (100分) |
| | 建築構造 | 木構造、鉄筋コンクリート構造、鋼構造 | |
| | 建築構造設計 | 力の釣合い、静定構造物の応力 | |

入 学 案 内

1. 創 立

昭和 39 年 4 月 1 日

2. 目 的

本校は、「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念とし、5 年間の一貫教育により、豊かな創造性、優れた知性、高度な社会性、確かな実行力をもった技術者を育成することを目的としています。



※上記のマークは本校の学習・教育目標のロゴマークです。

3. 学習・教育目標

- (1) あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成
- (2) 科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成
- (3) 世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成
- (4) 自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成

4. 修業年限・学科等

| 学 科 | 修業年限 | 学 級 数 | 入学定員 | 総 定 員 |
|---------------|------|-------|------|-------|
| 機 械 工 学 科 | 5 | 1 | 40 | 200 |
| 電 気 情 報 工 学 科 | 5 | 1 | 40 | 200 |
| 物 質 工 学 科 | 5 | 1 | 40 | 200 |
| 建 築 学 科 | 5 | 1 | 40 | 200 |
| 計 | | | 160 | 800 |

※編入学生は修業年限 2 年。

5. 卒業生の称号

準学士の称号が付与されます。

6. 「生産デザイン工学」プログラム

「生産デザイン工学」プログラムは、大学の学部4年間に相当する高専の本科4年、5年及び専攻科1年、2年の4年間を対象にした教育プログラムです。第4学年への編入学生も各専門の科目を履修すると同時に「生産デザイン工学」プログラムの科目を履修することになります。「生産デザイン工学」プログラムは、平成16年度 JABEE 認定の申請をし、平成17年5月に認定されました。本プログラムは平成30年度審査で継続認定されています。

JABEE とは、日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education/設立平成11年11月19日）で、技術系学協会と密接に連携しながら技術者教育プログラムの審査・認定を行う機関です。JABEE は、大学・高専など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムについて認定を行います。

※詳細については、学生課教務係までお問い合わせください。

7. 教育課程

本校の教育課程は、各学科共通の一般科目と学科別の専門科目に分かれており、各授業科目については、(別表第1)及び(別表第2)のとおりです。

一般科目と専門科目の学年別比較

| | | |
|----|-----------|-----------|
| 5年 | 5時間 | 31時間～32時間 |
| 4年 | 10時間 | 25時間～26時間 |
| 3年 | 16時間 | 18時間～19時間 |
| 2年 | 21時間～23時間 | 11時間～13時間 |
| 1年 | 29時間～31時間 | 4時間～6時間 |

□ 一般科目 □ 専門科目

注) 時間：週当たりの授業時間（学科により若干の差異があります。）

一般科目（各学科共通）

（別表第1）

（令和2年度編入学者用）

| 授業科目 | | 科目別 単位数 | 学年別配当単位数 | | | | | 備考 |
|-------------------|-------------------|---------------|---------------|------|----|----|----|---------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| I 群 科 目 | 国語 | 9 | 3 | 2 | 2 | 2 | | |
| | 総合社会Ⅰ | 2 | 2 | | | | | |
| | 総合社会Ⅱ | 2 | | 2 | | | | |
| | 総合社会Ⅲ | 2 | | | 2 | | | |
| | 基礎数学Ⅰ | 4 | 4 | | | | | |
| | 基礎数学Ⅱ | 2 | 2 | | | | | |
| | 微分積分学Ⅰ | 4 | | 4 | | | | |
| | 代数学 | 2 | | 2 | | | | |
| | 微分積分学Ⅱ | 4 | | | 4 | | | |
| | 数学特論 | 2 | | | 2 | | | |
| | 物理 | 5 | 2 | 3 | | | | |
| | 化学 | 4 | 4 | | | | | |
| | 総合理科 | MECA2 | C2 | MEA2 | | | | |
| | 保健体育 | 10 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1 | |
| | 英語 | 13 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | |
| | オーラル英語 | 2 | 2 | | | | | |
| | 英作文 | 1 | 1 | | | | | |
| | 英文法 | 2 | | 2 | | | | |
| | 英会話 | 2 | | 1 | 1 | | | |
| 情報基礎Ⅰ | 2 | 2 | | | | | | |
| 履修単位小計 | 76 | MEA28 C 30 | MEA23 C 21 | 16 | 6 | 3 | | |
| II 群 科 目 | 美術 | 1 | 1 | | | | } | いずれかを選択 |
| | 音楽 | 1 | 1 | | | | | |
| | 英語 | 2 | | | | 2 | } | いずれかを選択 |
| | ドイツ語 | 2 | | | | 2 | | |
| | 法学 | 2 | | | | 2 | } | いずれかを選択 |
| | 歴史学概論 | 2 | | | | 2 | | |
| | 社会学 | 2 | | | | 2 | } | いずれかを選択 |
| | 国際文化論Ⅰ | 2 | | | | 2 | | |
| | 国際文化論Ⅱ | 2 | | | | 2 | | |
| | 哲学 | 2 | | | | 2 | | |
| 産業財産権法 | 2 | | | | 2 | | | |
| 開設単位計 | 20 | 2 | | | 10 | 8 | | |
| 履修単位小計 | 7 | 1 | | | 4 | 2 | | |
| 履修単位合計 | 83 | MEA29 C 31 | MEA23 C 21 | 16 | 10 | 5 | | |
| 特別活動 | 合計授 業時数 144 | 1年 | 2年 | 3年 | | | | |
| | | 48 | 48 | 48 | | | | |

（注1） M：機械工学科、E：電気情報工学科、C：物質工学科、A：建築学科

（注：平成26～29年度入学者用）

専門科目（イ）機械工学科

（別表第2）

（令和2年度編入学者用）

| 授 業 科 目 | | 科目別 単位数 | 学年別配当単位数 | | | | | 備 考 |
|---------------|-------------|------------|----------|----|----|----|----|----------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 必修科目 | 工 作 実 習 | 6 | 3 | 3 | | | | |
| | 設 計 製 図 | 8 | 2 | 2 | 2 | | 2 | |
| | 基 礎 実 験 | 3 | | | 3 | | | |
| | 創 造 設 計 | 4 | | | | 4 | | |
| | 工 学 実 験 | 4 | | | | 2 | 2 | |
| | 卒 業 研 究 | 10 | | | | | 10 | |
| 履修単位小計 | | 35 | 5 | 5 | 5 | 6 | 14 | |
| 専門科目 I群科目 | 微 分 方 程 式 | 2 | | | | 2 | | |
| | 応 用 数 学 | 2 | | | | 2 | | |
| | 応 用 物 理 | 4 | | | 2 | 2 | | |
| | 情 報 基 礎 II | 2 | | 2 | | | | |
| | 情 報 処 理 I | 1 | | | 1 | | | |
| | 情 報 処 理 II | 2 | | | | 2 | | |
| | 材 料 力 学 | 5 | | | 2 | 2 | 1 | |
| | 材 料 学 I | 3 | | 1 | 2 | | | |
| | 材 料 学 II | 1 | | | | 1 | | |
| | 熱 力 学 | 3 | | | | 2 | 1 | |
| | 水 力 学 | 2 | | | | 2 | | |
| | 機 械 工 作 法 | 4 | | 2 | 2 | | | |
| | 機 械 設 計 法 | 3 | | | | 2 | 1 | |
| | 図 学 | 1 | | 1 | | | | |
| | 機 構 学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 工 業 力 学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 熱 機 関 | 1 | | | | | 1 | |
| | 伝 熱 工 学 | 1 | | | | | 1 | |
| | 機 械 力 学 | 2 | | | | | 2 | |
| | 制 御 工 学 | 2 | | | | 1 | 1 | |
| | 流 体 機 械 | 1 | | | | | 1 | |
| | 機 械 工 学 概 論 | 1 | 1 | | | | | |
| | 電 気 工 学 概 論 | 3 | | | | 1 | 2 | |
| 工 業 外 国 語 | 2 | | | | | 2 | | |
| 計 測 工 学 | 1 | | | | 1 | | | |
| 技 術 者 倫 理 概 論 | 1 | | | | | 1 | | |
| 履修単位小計 | | 54 | 1 | 6 | 13 | 20 | 14 | |
| II群科目 | 流 体 力 学 | 1 | | | | | 1 | } 3単位を選択 |
| | 燃 焼 工 学 | 1 | | | | | 1 | |
| | 塑 性 加 工 | 1 | | | | | 1 | |
| | 生 産 工 学 | 1 | | | | | 1 | |
| | メカトロニクス | 1 | | | | | 1 | |
| | 強 度 解 析 学 | 1 | | | | | 1 | |
| | 校 外 実 習 | 1 | | | | 1 | | |
| 開設単位計 | | 7 | | | | 1 | 6 | |
| 履修単位小計 | | 3 | | | | | 3 | |
| 履修単位合計 | 専 門 科 目 計 | 92 | 6 | 11 | 18 | 26 | 31 | |
| | 一 般 科 目 計 | 83 | 29 | 23 | 16 | 10 | 5 | |
| | 合 計 | 175 | 35 | 34 | 34 | 36 | 36 | |

（注：平成26～29年度入学者用）

別表第2は、平成30年度入学者から適用する。ただし、専門科目（イ）機械工学科の「熱力学」（5年1単位）及び「熱機関」（5年1単位）の廃止、「熱機関工学」（5年2単位）の開講並びに、「流体力学」（5年1単位）及び「流体機械」（5年1単位）の科目群変更は平成26年度入学者から適用し、「材料学Ⅱ」（4年1単位）の廃止及び「材料学Ⅱ」（5年1単位）の開講は、平成27年度入学者から適用する。

専門科目（ロ）電気情報工学科

(別表第2)

(令和2年度編入学者用)

| 授業科目 | | 科目別 単位数 | 学年別配当単位数 | | | | | 備考 |
|----------------|-------------------|-------------|----------|----|----|----|----|----------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 必修 科目 | 電気情報工学実験 | 15 | | 4 | 4 | 4 | 3 | |
| | 卒業研究 | 10 | | | | | 10 | |
| 履修単位小計 | | 25 | | 4 | 4 | 4 | 13 | |
| 専門 科目 | I 群 科 目 | 微分方程式 | 2 | | | | 2 | |
| | | 応用数学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 応用物理 | 4 | | | 2 | 2 | |
| | | 情報基礎Ⅱ | 2 | | 2 | | | |
| | | 電気基礎論Ⅰ | 2 | 2 | | | | |
| | | 電気基礎論Ⅱ | 2 | 2 | | | | |
| | | 電気磁気学 | 5 | | | 2 | 3 | |
| | | 電気回路Ⅰ | 4 | | 4 | | | |
| | | 電気回路Ⅱ | 2 | | | 2 | | |
| | | 回路網理論 | 2 | | | | 2 | |
| | | 電子回路 | 4 | | | 2 | 2 | |
| | | 半導体工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 電気材料工学 | 2 | | | | | 2 |
| | | プログラミング言語Ⅰ | 2 | | 2 | | | |
| | | プログラミング言語Ⅱ | 2 | | | 2 | | |
| | | 論理回路 | 2 | | | 2 | | |
| | | 計算機工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 電気機器 | 4 | | | 2 | 2 | |
| | | 計測工学 | 2 | | | | | 2 |
| | | 制御工学 | 3 | | | | 1 | 2 |
| | | 通信工学 | 2 | | | | | 2 |
| 電気製図 | 2 | 2 | | | | | | |
| 電気電子情報設計 | 3 | | | | | 3 | | |
| 電気情報工学ゼミ | 2 | | | | | 2 | | |
| 履修単位小計 | | 61 | 6 | 8 | 14 | 22 | 11 | |
| 専門 科目 | II 群 科 目 | エネルギー変換工学 | 2 | | | | 2 | } 7単位を選択 |
| | | 電力輸送工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 高電圧工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 法規及び施設管理 | 1 | | | | 1 | |
| | | 知能情報処理 | 2 | | | | 2 | |
| | | システムプログラミング | 2 | | | | 2 | |
| | | 電磁波工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 情報工学特論 | 1 | | | | 1 | |
| | | 校外実習 | 1 | | | | 1 | |
| 開設単位計 | | 15 | | | | 1 | 14 | |
| 履修単位小計 | | 7 | | | | | 7 | |
| 履修 単位 合計 | 専門科目計 | 93 | 6 | 12 | 18 | 26 | 31 | |
| | 一般科目計 | 83 | 29 | 23 | 16 | 10 | 5 | |
| | 合計 | 176 | 35 | 35 | 34 | 36 | 36 | |

(注：平成29年度入学者用)

別表第2は、平成30年度入学者から適用する。ただし、専門科目（ロ）電気情報工学科の「システムプログラミング」（5年）から「オペレーティングシステム」（5年）への授業科目名の変更及び「情報工学特論」（5年）から「情報ネットワーク」（5年）への授業科目名の変更は、平成26年度入学者から適用する。

専門科目 (ハ) 物質工学科

(別表第2)

(令和2年度編入学者用)

| 授業科目 | | 科目別 単位数 | 学年別配当単位数 | | | | | 備考 |
|---------|--------|------------|----------|----|----|----|----|----------|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | |
| 必修科目 | 基礎化学実験 | 2 | 2 | | | | | |
| | 分析化学実験 | 4 | 2 | 2 | | | | |
| | 無機化学実験 | 2 | | | 2 | | | |
| | 有機化学実験 | 2 | | | 2 | | | |
| | 物理化学実験 | 2 | | | | 2 | | |
| | 機器分析実験 | 2 | | | | 2 | | |
| 卒業研究 | | 10 | | | | | 10 | |
| 履修単位小計 | | 24 | 4 | 2 | 4 | 4 | 10 | |
| I群科目 | 微分方程式 | 2 | | | | 2 | | |
| | 応用数学 | 2 | | | | 2 | | |
| | 応用物理 | 4 | | | 2 | 2 | | |
| | 情報基礎II | 2 | | 2 | | | | |
| | 情報処理解 | 1 | | 1 | | | | |
| | 設計製図 | 2 | | 2 | | | | |
| | 分析化学 | 2 | | 2 | | | | |
| | 有機化学I | 2 | | 2 | | | | |
| | 有機化学II | 2 | | | 2 | | | |
| | 無機化学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 物理化学 | 4 | | | 2 | 2 | | |
| | 生物化学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 化学工学I | 2 | | | 2 | | | |
| | 化学工学II | 2 | | | | 2 | | |
| | 機器分析 | 2 | | | | 2 | | |
| | 高分子化学 | 1 | | | | 1 | | |
| | 電気化学 | 1 | | | | | 1 | |
| | 生物工学 | 2 | | | | | 2 | |
| | 工業化学英語 | 2 | | | 2 | | | |
| | 工業英語 | 2 | | | | 2 | | |
| 反応工学 | 2 | | | | | 2 | | |
| 安全工学 | 1 | | | | | 1 | | |
| 基礎化学 | 2 | | 2 | | | | | |
| 電気工学基礎 | 2 | | | | | 2 | | |
| 履修単位小計 | | 48 | | 11 | 14 | 15 | 8 | |
| 物質工学コース | 必修科目 | 化学工学実験 | 4 | | | | 4 | |
| | | 物質工学実験 | 2 | | | 2 | | |
| | 履修単位小計 | | 6 | | | 2 | 4 | |
| | I群科目 | 有機材料化学 | 2 | | | 2 | | |
| | | 無機材料化学 | 2 | | | 2 | | |
| | | 電子材料工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 工業熱力学 | 1 | | | | 1 | |
| | | 輸送現象論 | 2 | | | | 2 | |
| | | 物質工学演習 | 1 | | | 1 | | |
| | 履修単位小計 | | 10 | | | 5 | 5 | |
| 履修単位計 | | 16 | | | 7 | 9 | | |
| 生物工学コース | 必修科目 | 生物反応工学実験 | 4 | | | | 4 | |
| | | 生物工学実験 | 2 | | | 2 | | |
| | 履修単位小計 | | 6 | | | 2 | 4 | |
| | I群科目 | 酵素工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 微生物工学 | 2 | | | | 2 | |
| | | 細胞・遺伝子工学 | 1 | | | | 1 | |
| | | 分子生物学 | 2 | | | 2 | | |
| | 環境工学 | 2 | | | 2 | | | |
| | 生物工学演習 | 1 | | | 1 | | | |
| 履修単位小計 | | 10 | | | 5 | 5 | | |
| 履修単位計 | | 16 | | | 7 | 9 | | |
| II群科目 | 分離工学 | 1 | | | | 1 | | } 1単位を選択 |
| | 生体高分子 | 1 | | | | 1 | | |
| | 量子化学 | 1 | | | | 1 | | } 1単位を選択 |
| | 生体機能工学 | 1 | | | | 1 | | |
| | 計測制御工学 | 1 | | | | 1 | | } 1単位を選択 |
| | 生体材料化学 | 1 | | | | 1 | | |
| | 触媒化学 | 1 | | | | 1 | | } 1単位を選択 |
| | 食品工学 | 1 | | | | 1 | | |
| | | 校外実習 | 1 | | | 1 | | |
| | 開設単位計 | | 9 | | | 1 | 8 | |
| 履修単位小計 | | 4 | | | | 4 | | |
| 履修単位合計 | 専門科目計 | 92 | 4 | 13 | 18 | 26 | 31 | |
| | 一般科目計 | 83 | 31 | 21 | 16 | 10 | 5 | |
| | 合計 | 175 | 35 | 34 | 34 | 36 | 36 | |

(注：平成26～29年度入学者用)

別表第2は、平成30年度入学者から適用する。ただし、専門科目(ハ)物質工学科の「生体機能工学」(5年1単位)、「計測制御工学」(5年1単位)、「生体材料化学」(5年1単位)及び「触媒化学」(5年1単位)の廃止並びに、「分離工学」(5年1単位)、「生体高分子」(5年1単位)、「量子化学」(5年1単位)及び「食品工学」(5年1単位)の科目群変更は、平成26年度入学者から適用する。

専門科目（二）建築学科

（別表第2）

（令和2年度編入学者用）

| 授業科目 | | 科目別 単位数 | 学年別配当単位数 | | | | | 備 考 | | |
|----------------------------|------------------|-------------------|----------|----|----|----|----|-----------|--|--|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | |
| 専 門 科 目 | 必修 科目 | 卒 業 研 究 | 10 | | | | | 10 | | |
| | 履修単位小計 | | 10 | | | | | 10 | | |
| | I 群 科 目 | 微 分 方 程 式 | 2 | | | | 2 | | | |
| | | 応 用 数 学 | 2 | | | | 2 | | | |
| | | 応 用 物 理 | 4 | | | 2 | 2 | | | |
| | | 情 報 基 礎 II | 2 | | 2 | | | | | |
| | | 建 築 計 画 | 4 | | | 2 | 2 | | | |
| | | 建 築 設 計 演 習 | 15 | 2 | 3 | 4 | 6 | | | |
| | | 建 築 C A D 演 習 | 2 | | | 2 | | | | |
| | | 意 匠 C A D 演 習 | 2 | | | | 1 | 1 | | |
| | | 都 市 計 画 学 | 1 | | | | | 1 | | |
| | | 地 域 計 画 学 | 1 | | | | | 1 | | |
| | | 建 築 実 務 概 論 | 1 | | | | | 1 | | |
| | | 建 築 デ ザ イン 基 礎 | 1 | 1 | | | | | | |
| | | 建 築 デ ザ イン 演 習 | 1 | 1 | | | | | | |
| | | 日 本 建 築 史 | 1 | | | 1 | | | | |
| | | 西 洋 建 築 史 | 1 | | | | 1 | | | |
| | | 構 造 力 学 | 6 | | 2 | 2 | 2 | | | |
| | | 材 料 力 学 | 1 | | | 1 | | | | |
| | | 鋼 構 造 学 | 2 | | | | 2 | | | |
| | | R C 構 造 学 | 2 | | | | 2 | | | |
| | | 構 造 演 習 | 2 | | | | | 2 | | |
| | | 木 質 構 造 | 2 | | | | | 2 | | |
| | | 防 災 工 学 | 1 | | | | | 1 | | |
| | | コ ン ピ ュ ー タ 援 用 学 | 2 | | 2 | | | | | |
| | | 建 築 材 料 | 2 | | | 2 | | | | |
| | | 建 築 生 産 学 | 2 | | | | | 2 | | |
| | | 測 量 学 | 1 | | | 1 | | | | |
| | | 建 築 環 境 工 学 | 4 | | | | 2 | 2 | | |
| | 建 築 設 備 | 2 | | | | | 2 | | | |
| | 建 築 構 造 I | 2 | 2 | | | | | | | |
| | 建 築 構 造 II | 2 | | 2 | | | | | | |
| | 建 築 法 規 | 2 | | | | | 2 | | | |
| | 建 築 学 研 究 | 1 | | | | 1 | | | | |
| 建 築 学 実 験 | 3 | | | 2 | | 1 | | | | |
| 建 築 経 済 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| 履修単位小計 | | 80 | 6 | 11 | 19 | 25 | 19 | | | |
| II 群 科 目 | 校 外 実 習 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 建 築 デ ザ イン | 1 | | | | 1 | | } いずれかを選択 | | |
| | 耐 震 構 造 学 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | 近 代 建 築 史 | 1 | | | | 1 | | } いずれかを選択 | | |
| | 振 動 学 | 1 | | | | 1 | | | | |
| 開設単位計 | | 5 | | | | 1 | 4 | | | |
| 履修単位小計 | | 2 | | | | | 2 | | | |
| 履 修 単 位 合 計 | 専 門 科 目 計 | | 92 | 6 | 11 | 19 | 25 | 31 | | |
| | 一 般 科 目 計 | | 83 | 29 | 23 | 16 | 10 | 5 | | |
| | 合 計 | | 175 | 35 | 34 | 35 | 35 | 36 | | |

（注：平成26～29年度入学者用）

8. 入学時に要する諸経費（令和2年4月予定）

| | | |
|---------------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 納入金 | 入 学 料 | 84,600 円 |
| | 授 業 料 | 117,300 円 (前期分) (年額 234,600 円) |
| その他の の 経 費 | ●教科書・教材費等 | 約 50,000 円 |
| | ●学生会入会金 | 1,000 円 |
| | ●学生会費(年額) | 4,400 円 |
| | ●後援会入会金 | 10,000 円 |
| | ●後援会費(年額) | 25,000 円 |
| | ●独立行政法人日本スポーツ振 興センター共済掛金 | 1,550 円 |
| | ●学生傷害保険金 | 4,290 円 |
| ●同窓会入会金 | 10,000 円 | |
| 計 | | 約 308,100 円 |

※授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

9. 入学料・授業料免除制度

(1) 入学料免除及び徴収猶予

入学前 1 年以内に、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難である者に対しては、申請に基づき選考の上、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

また、所定の期日に入学料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

(2) 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難で学業優秀と認められる者に対して、申請に基づき選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

また、所定の期日に授業料の納付が困難な者に対して徴収猶予の制度もあります。

10. 奨学金制度

(独) 日本学生支援機構の規定により、学資の支弁が困難と認められ、かつ、学業成績・人物ともに優れ健康である者に対し、本人の申請に基づき選考の上、(独) 日本学生支援機構から貸与する奨学金制度があります。

(平成 31 年 4 月現在)

| 貸与種別 | 区 分 | 貸与月額(いずれかひとつを選択) | | | |
|------|-----------|------------------|-----------|-----------|----------|
| 第一種 | 自 宅 通 学 | 45,000 円 | 30,000 円 | 20,000 円 | |
| | 自 宅 外 通 学 | 51,000 円 | 40,000 円 | 30,000 円 | 20,000 円 |
| 第二種 | / | 20,000 円 | 30,000 円 | 40,000 円 | 50,000 円 |
| | | 60,000 円 | 70,000 円 | 80,000 円 | 90,000 円 |
| | | 100,000 円 | 110,000 円 | 120,000 円 | |

11. 学 生 寮

入寮希望者が多い場合は、選考の上、入寮者を決定します。

◎必要経費（令和元年5月現在）

- 寄 宿 料（月額） …… 700 円（2 人部屋）、800 円（個室）
- 寮 経 費
 - 食 費（日額） …… 990 円（最大 30,690 円/月）
 - 管 理 費（月額） …… 5,000 円（9 月分及び3 月分は徴収しません。）
 - 空調費等（年額） …… 25,200 円（予定）【エアコンリース料 13,200 円を含む】
- 学生寮保護者会費（年額） ……6,000 円
- 寮 生 会 費（年額） ……6,000 円

※上記の必要経費は、改定することがあります。

12. 課 外 活 動

本校では、豊かな心、自律の精神を養うことを目標に、次のクラブが活動しています。

- ◎体 育 部 サッカー、弓道、剣道、柔道、陸上競技、硬式野球、ソフトテニス、ラグビー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン、水泳、ハンドボール、テニス、女子バスケットボール、女子バレーボール
- ◎文 化 部 吹奏楽、情報処理、低燃費車製作研究、ジャグリング
- ◎ロボット製作局
- ◎同 好 会 〈体育部門〉
 - フットサル、ダンス、スラムダンク、ボクシング、モータースポーツ、空手
- 〈文化部門〉
 - 美術、サブカルチャー研究、天文研究、演劇、棋道、茶道、軽音楽、ボランティア、写真映像、園芸、ものづくり、フリーサイエンス、合唱、アコースティックギター、日本文化、語学、模型、ハンドメイド、クイズ研究

13. 卒業後の進路

(1) 就 職

本校では、昭和 39 年 4 月創立以来、約 7,000 人の卒業生を送り出し、その能力は高く評価されています。毎年産業界の各方面から多数の求人依頼があり、昨年度の求人倍率は 19.1 倍で、最近の主な就職先は次のとおりです。

◆機械工学科

旭化成、出光興産、イプシロン、ANA グループ、大阪ガス、大分キャノン、オーバル、花王、カルビー、京セラ、キャノン、九州電力、クボタ、神戸製鋼所、国立印刷局、サッポロビール、サントリー、サトーホールディングス、三機工業、資生堂、島津プレシジョンテクノロジー、JX 喜入石油基地、ジョンソンコントロールズ、セイコーエプソン、双信電機、ソニー各社、第一精工、ダイキン工業、東京ガス、東芝プラントシステム、JAL エンジニアリング、JXTG エネルギー、ニコン、日揮、日本電子、日本精工、ニプロ、パナソニック、日立ビルシステム、ファナック、富士重工業、本田技研工業、ホンダロック、マツダ、マブチモーター、三井金属鉱業、三井造船、三菱重工業、三菱電機ビルテクノサービス、宮崎ジャムコ、村田機械、メタウォーター、山崎製パン、その他

◆電気情報工学科

旭化成、日新電機、トヨタ車体研究所、NTT ネオメイト、大阪ガス、オムロンFE九州、関西電力、九州電力、キリンビバレッジ、京セラ、共立電機、東急電鉄、コニカミノルタビジネスソリューションズ、小松製作所、サントリーホールディングス、坂田電機、ジェイペック、JR 東海、西部電機、積水化学、三菱電機ビルテクノサービス、ダイキン工業、ダイダン、大日精化工業、中国電力、中部電力、DIC、十川産業、東芝 DMS、東芝プラントシステム、東芝メディカルシステムズ、東ソー日向、JXTG エネルギー、日揮、日東電工、日本電子、日本ビソー、日本情報クリエイティブ、日立アロカメディカル、日立情報セキュリティ、日立パワーソリューションズ、大分キヤノン、ファナック、富士通九州システムサービス、富士電機、ホンダロック、ヤマト技研、丸善石油、三井造船、ムラテック CCS、メタウォーター、FIXER、日東電工、パナソニック・アプライアンス社、メンバーズ、三菱電機特機システム、ニプロ、その他

◆物質工学科

旭化成、出光興産、宇部興産、カネカ、花王、関西電力、京セラ、霧島酒造、グンゼ、コスモ石油、サントリープロダクツ、三洋化成工業、沢井製薬、資生堂、昭和電工、JSR、JNC 石油化学、JNC エンジニアリング、住友精化、千住技研、ソーラーフロンティア、双信電機、ソニーセミコンダクタ、太陽包装、田辺三菱製薬工場、田中貴金属、武田薬品工業、ダイキン工業、大日精化工業、第一工業製薬、第一三共プロファーマ、第一三共ケミカルファーマ、中外製薬工業、ツムラ、DIC、東レ、JXTG エネルギー、東洋インキ CS ホールディングス、東洋環境分析センター、東洋新薬、東京ガス、日本乳化剤、日東電工、日本触媒、日向製錬所、日立ハイテクフィールドディング、富士通コンポーネント、丸善石油化学、マイクロエース、宮崎県農協果汁、宮崎日機装、宮崎富士通コンポーネント、三井化学分析センター、三井製糖、メタウォーター、明治、雪印メグミルク、ライオン、その他

◆建築学科

竹中工務店、大林組、戸田建設、五洋建設、フジタ、奥谷組、九鉄工業、鹿島クレス、大日本土木、東レ建設、東洋建設、横河システム建築、松尾建設、吉原建設、坂下組、東条設計、益田設計事務所、大和ハウス工業、ヤマサハウス、UR コミュニティ、NTT ファシリティーズ九州、JFE シビル、TAK-イーヴァック、三菱ケミカルエンジニアリング、リクシル、ツヅキ、TAK-QS、ダイキンエアテクノ、西日本高速道路ファシリティーズ、西日本鉄道、東急電鉄、日本オーチスエレベータ、ジョンソンコントロールズ、新日本空調、日本航空テクノ、花王、ザイマックスアルファ、三井不動産レジデンシャル、三菱地所コミュニティ、住友不動産、長谷工リフォーム、東京不動産管理、九州電力、関西電力、中部電力、東京ガス、大阪ガス、宮崎県庁、宮崎市役所、都城市市役所、西都市役所、その他

(2) 進 学

高専の卒業生が進学を希望する場合には、高専の専攻科に進学する道と大学の3年生に編入学する道の二つの選択肢があります。

高専の専攻科は、修業年限は2年間ですが、自分が希望する高度な専門的授業が受けられるように多くの科目が開設されています。専攻科の課程を修了し、一定の条件を満たした者については、大学の卒業生と同じように「学士」の学位が取得でき、大学院に進学することもできます。

また、専攻科は、国立・公立大学編入学に比べて納入費用が安く、授業料は半分以下、入学金は約3分の1となっています。

本校の専攻科には、「機械電気工学専攻」「物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻があります。

進学のもう一つの選択肢は、大学3年生への編入学です。九州地区をはじめ、多くの国公立の大学が高専卒業生を受け入れています。

14. 過去10年間の高専専攻科・大学編入学等状況

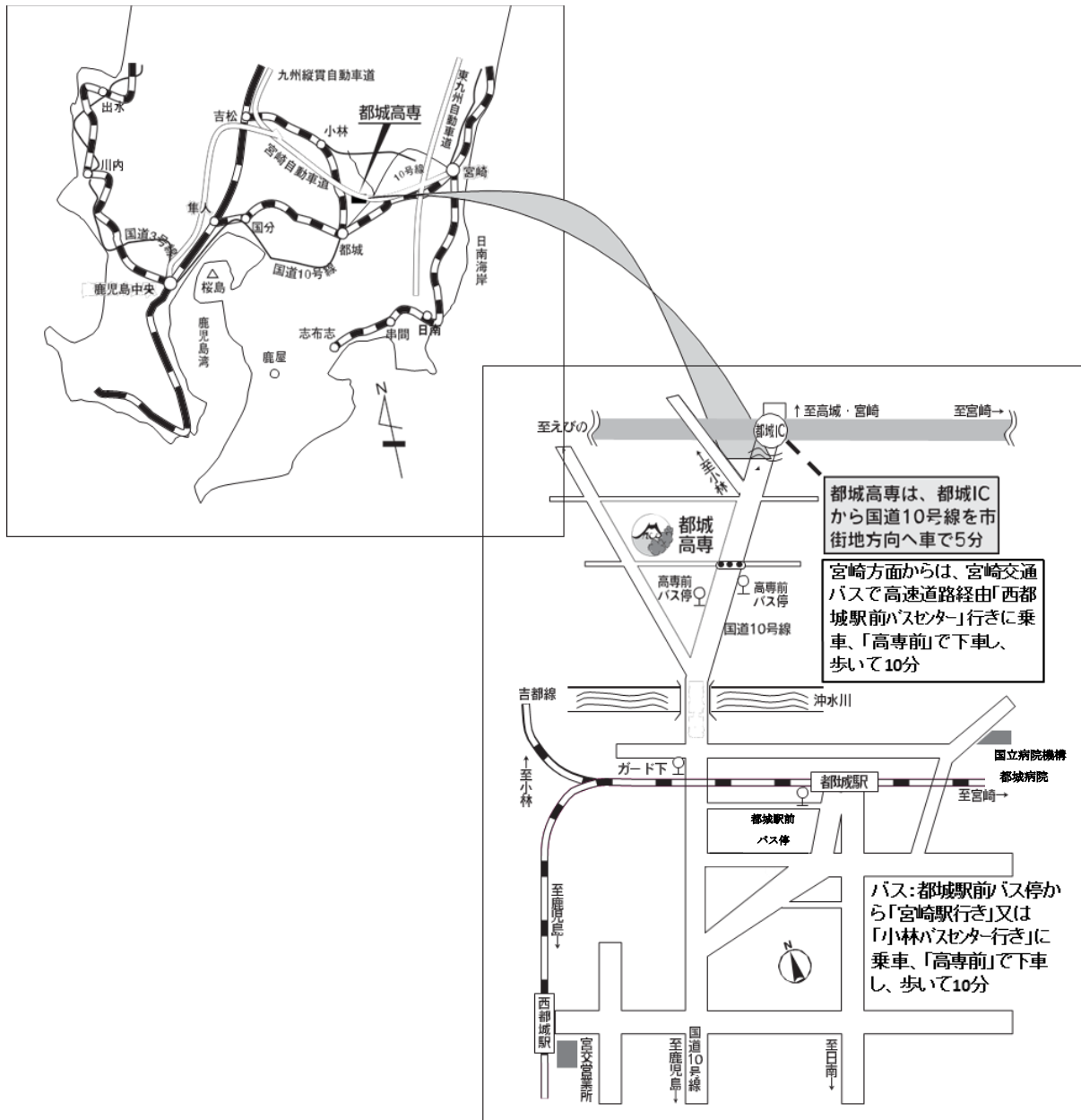
| 高専・大学名 | | 入学年度 | | | | | | | | | |
|--------|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
| 高専専攻科 | 都城高専 | 24(1) | 21 | 28 | 22 | 24 | 27 | 21 | 24(1) | 19(1) | 24 |
| | 豊田高専 | | | 1 | | | | | | | |
| | 計 | 24(1) | 21 | 29 | 22 | 24 | 27 | 21 | 24(1) | 19(1) | 24 |
| 国立 | 北海道大学 | | | 1 | | | | | | | |
| | 秋田大学 | | | | 1 | | | | | | |
| | 筑波大学 | | | | | 1 | 1 | | | | |
| | 群馬大学 | | | | | 1 | | | | | |
| | 千葉大学 | | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 東京農工大学 | | | 1 | | 1 | 1 | 1 | | 1 | |
| | 電気通信大学 | | | | | | | | | 1 | |
| | 長岡技術科学大学 | 4 | 6 | | 1 | 1 | 2 | 1 | | 4 | 1 |
| | 富山大学 | | | 1 | | | | | | | |
| | 福井大学 | | | | | | | | 1 | | |
| | 名古屋工業大学 | | | | 1 | | | | | | |
| | 豊橋技術科学大学 | 3 | 6 | 3 | 4 | 4 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 |
| | 京都工芸繊維大学 | | | | | 1 | | | | | 1 |
| | 大阪大学 | | 1 | | | | | | | | |
| | 神戸大学 | 1 | | | | | | | | | |
| | 和歌山大学 | | | | | 1 | 1 | | | | |
| | 広島大学 | 1 | | | 2 | 1 | | | | | |
| | 山口大学 | 2 | | | | | | | | | |
| | 九州大学 | | 1 | | 1 | | | 1 | | 2 | 1 |
| | 九州工業大学 | 4 | 2 | | 3 | 2 | 4 | 4 | 2 | | 1 |
| 佐賀大学 | | | | | | | | | 1 | | |
| 長崎大学 | | | | | 1 | | | | | | |
| 熊本大学 | 4 | 5 | 4 | 4 | 6 | 3 | 1 | 4 | 4 | 2 | |
| 大分大学 | | 3 | 1 | | | | | | | | |
| 宮崎大学 | 1 | 2 | | 1 | 4 | 1 | 3 | 3 | 1 | 2 | |
| 鹿児島大学 | 4 | 3 | 2 | 2 | 6 | 1 | | 1 | | 2 | |
| 琉球大学 | | 1 | | | | | | | | | |
| 公立 | 首都大学東京 | | | | | | | | | 1 | |
| | 静岡県立大学 | | | | | 1 | | | | | |
| | 北九州市立大学 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| 私立 | 千葉工業大学 | | | | | | 1 | | | | |
| | 東京理科大学 | | | | | | | | | 1 | |
| | 日本大学 | | | | | | | | | | 1 |
| | ビジネス・ブレークスルー大学 | | | | 1 | | | | | | |
| | 立命館大学 | 1 | | | | | | | | | |
| | 川崎医療短期大学 | | | | | | | 1 | | | |
| | 九州保健福祉大学 | | | | | 1 | | | | | |
| | 第一工業大学 | | | | 1 | | | | | | |
| 放送大学 | | | | 1 | | | | | | | |
| 計 | | 26 | 31 | 13 | 24 | 34 | 18 | 15 | 15 | 18 | 13 |
| 合計 | | 50(1) | 52 | 42 | 46 | 58 | 45 | 36 | 39(1) | 37(1) | 37 |

(注) ()内は編入学生の高専専攻科・大学編入学者数で内数

15. 過去5年間の大学院進学状況

| 大学名 入学年度 | | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|-------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | | | | | |
| 国立 | 東京工業大学大学院 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 東京工業大学物理工学院 | | | | | 1 |
| | 豊橋技術科学大学大学院 | 3 | | | | |
| | 大阪大学大学院 | | | 1 | 1 | 1 |
| | 九州大学大学院 | | 2 | 5 | 5 | 2 |
| | 熊本大学大学院 | | | 3 | | 2 |
| | 大分大学大学院 | | | | 1 | |
| | 北陸先端科学技術大学院大学 | | 1 | | | |
| | 奈良先端科学技術大学院大学 | | | | | 2 |
| 私立 | 早稲田大学大学院 | | 1 | | | |
| 合計 | | 4 | 5 | 10 | 7 | 8 |

16. 学校案内図



学校までの案内

- JR 都城駅から約 3.5 kmです。
- バス利用の場合は、宮崎交通バスで都城駅前バス停から「宮崎駅行き」又は「小林バスセンター行き」に乗車、「高専前」で下車してください。（バス所要時間約 10 分）
- 都城駅……バス停「都城駅前」→ 沖水橋 → 高専前 ……高専
10号線經由 (歩いて10分)
- 宮崎方面からは、高速道路経由「西都城駅前バスセンター」行きに乗車、「高専前」で下車し、歩いて10分です。

添付用紙等

◎編入学願書

◎受検写真票（編入学）・受検票（編入学）

◎調査書（出身学校所定の用紙で作成）

◎推薦書

◎検定料振込依頼書

◎振込金受付証明書または振替払出請求書
預金口座振替による振込受付書貼付用紙

◎あて名票

志願者の個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された編入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用し、適正な管理と保護に努めます。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

令和2年度 都城工業高等専門学校

編 入 学 願 書

| | | | | | | |
|----------------|------|--|------|-------------|-------|----------|
| | | | | 受検番号 | ※ | |
| 志 | ふりがな | | | 男 ・ 女 | 志望学科 | 学科 |
| | 氏 名 | | | | 生年月日 | 平成 年 月 日 |
| 願 | ふりがな | | | | | |
| | 現住所 | | | | | |
| 者 | 郵便番号 | 〒 | — | 電話番号 | () — | |
| | 履 歴 | 平成 年 月 立 高等学校 科 卒 業 令和 卒業見込 | | | | |
| | | 高等学校卒業 (令和2年3月卒業見込みの者は記入不要) 後の学(職)歴 | | | | |
| 保 | ふりがな | | | | | |
| | 氏 名 | | | | | |
| 護 | ふりがな | (志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。) | | | | |
| | 現住所 | | | | | |
| | 郵便番号 | 〒 | — | 電話番号 | () — | |
| 入学した場合の入寮希望の有無 | | | | 有 ・ 無 | | |
| 合格通知等の 受信場所 | | | | | | |
| 郵便番号 | 〒 | — | 電話番号 | () | — | |

入学願書記入上の注意

募集要項を熟読の上、次の注意事項に注意して、黒又は青のボールペンで正確に楷書で記入してください。

- ※印欄は、記入しないでください。
- 記入不備のものは、受け付けできません。
- 氏名は、通称名を記入しないで住民票に基づいて記入してください。
- 「男・女」、「入学した場合の入寮希望の有無」欄は、該当事項を○で囲んでください。
- 合格通知等の受信場所は、照会その他事務連絡にも必要ですので、確実な場所を記入してください。なお、出願後、受信場所を変更する場合は、速やかに学生課教務係へ届け出てください。
- 保護者の現住所は、志願者の現住所と異なる場合のみ記入してください。
- 虚偽の記入をしたものは、入学を取り消すことがあります。

令和2年度
都城工業高等専門学校

受検写真票 (編入学)

| | |
|-----------------|------|
| 受検番号 ※ | |
| 志望学科 | 学 科 |
| ふりがな | |
| 氏 名 | |
| 出身(在学) 学 校 名 | 高等学校 |

令和元年6月以降に
撮影した写真をここに
貼ってください。

正面・上半身・脱帽・
無背景

縦 4cm
横 3cm

令和元年 月 日撮影

注 意 事 項

- ※印欄は記入しないでください。
- 写真の裏面には、必ず氏名・志望学科・生年月日を記入してください。
- 令和元年6月以降に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景の写真(縦4cm・横3cm)を所定の位置に全面のりづけしてください。

令和2年度
都城工業高等専門学校

受 検 票 (編入学)

| | |
|-----------------|------|
| 受検番号 ※ | |
| 志望学科 | 学 科 |
| ふりがな | |
| 氏 名 | |
| 出身(在学) 学 校 名 | 高等学校 |

検査時間割

| 月 日 | 科 目 | 時 間 |
|--------------|-----|-------------|
| 8月26日 (月) | 英 語 | 9:30~10:30 |
| | 数 学 | 10:40~11:40 |
| | 専 門 | 12:30~14:10 |
| | 面 接 | 14:30~ |

注 意 事 項

- ※印欄は記入しないでください。
- 受検票は大切に保管し、紛失しないでください。
面接時も必ず持参してください。
- 裏面の受検者心得をよく読んでください。

切 り 取 り 線

※次のページ(受検者心得)
まで両面印刷してください。

切 り 取 り 線

受検者心得

- (1) 検査当日8月26日(月)は、午前9時までに本校の指定する場所に集合し、係員の指示に従ってください。
- (2) 受検票は、学力検査中常に自席の右上側に置いてください。
面接時も必ず持参してください。
- (3) 検査室には、受検票のほか黒鉛筆、シャープペンシル(芯を含む)、鉛筆削り、消しゴム、直定規、コンパス、時計(時計機能だけのもの)以外は持ち込みできません。ただし、専門科目の検査では電卓の使用を認めるので持参ください。
(プログラム機能付きの電卓は不可)
- (4) 答案用紙の指定欄に、受検番号・氏名を記入した後で解答を始めてください。
- (5) 検査中は、質問に応じません。ただし、問題に落丁や印刷不鮮明などところがある場合は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (6) 気分の悪くなった場合やトイレ等の場合は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (7) 各科目とも検査終了まで退室は認めません。
- (8) 不正行為があった者は、直ちに退室を命じ以後の受検を認めません。
- (9) 事故などにより遅刻した場合は、学生課教務係に届け出て指示を受けてください。

推 薦 書

令和 年 月 日

都城工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名

公印

下記の者は、本校在学中、学業成績・人物ともに優秀であり、貴校に編入学者としてふさわしい資質をもつ者と認め推薦いたします。

記

| | | | | |
|------------------|-------|-------------|------------|----------|
| ふりがな | | 男 ・ 女 | 生年月日 | 平成 年 月 日 |
| 氏 名 | | | | |
| 出身科 | 科 | 志 望 学 科 | 学 科 | |
| 学業成績 順 位 | 1 年 | 2 年 | 3 年 (1 学期) | |
| | 人 中 位 | 人 中 位 | 人 中 位 | |
| 推 薦 理 由 | | | | |

(注) 推薦理由の記入については、本人の学業・人物・課外活動・態度等について具体的に記入してください。

検定料の納入について

令和2年度都城工業高等専門学校検定料については、添付の本校指定の「振込依頼書」をご利用くださいますようお願い申し上げます。
なお、振込みの際には別途手数料が必要となります。

1. 検定料の振込みは、振込用紙の太枠内の志願者氏名欄を記入のうえ、金融機関の窓口にて振込み願います。
(ATMはご利用になれません。また、ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。)
2. 振込みの手続きは、出願に必要な書類等を持参又は郵送する前に必ず行ってください。
3. 「振込金受取書」の銀行の出納印をもって本校の領収証書に代えさせていただきます。
なお、同受取書は、必要により確認することがありますので、大切に保管してください。
4. 「振込金受付証明書」は、別添の【振込金受付証明書または振替払出請求書預金口座振替による振込受付書貼付欄】に貼付して、出願受付期間に提出してください。

※本件に対する問い合わせ先：総務課財務係 TEL 0986-47-1121

振込依頼書
「都城工業高等専門学校」検定料編入学

利用可能期間
令和元年7月22日(月)～令和元年8月9日(金)

| ご依頼日 | | 科目 | 手数料 | | 円 |
|-------|-------------------|----------------|-----|-----|---|
| 令和 | 年 | 月 | 日 | 電信扱 | |
| 振込先 | 宮崎銀行 都城営業部 | | 金額 | | 円 |
| 受取人 | 預金種目 普通 | 口座番号 223067 | | | |
| | (フリガナ) コウセンキコウホンプ | | 複記欄 | | |
| | (おなまえ) | | | | |
| 志願者氏名 | 高専機構本部 | | | | |
| | 氏名(フリガナ) | | | | |
| | (おところ) | | | | |
| | (電話) | | | | |

| | | |
|-----------------|------|----------|
| お振込金受入区分(該当に○印) | 振替科目 | 普通・当座・本部 |
| 現金・当座小切手等 | | |
| 預金払戻請求書・預金口座振替 | | |

| | | | |
|--------|------|--------|-----|
| 精査印・検印 | 発信者印 | (出納係印) | 受付印 |
| | | | |

※【取扱金融機関へのお問い合わせ】

1. 出納印は、3ヶ所にもれなく押印してください。
2. 「振込金受取書」と「振込金受付証明書」は、必ず依頼人へお返しください。

宮崎銀行承認(事)124/45号(取扱金融機関保管)

※ゆうちょ銀行ではこの振込依頼書はご利用になれません。

振込金受取書
「都城工業高等専門学校」検定料

| 令和 | 年 | 月 | 日 | 円 |
|-------|----------------------|---|---|------|
| 金額 | 百 | 千 | 円 | |
| | ¥ | 1 | 6 | 500 |
| 振込先 | 宮崎銀行 都城営業部 | | | |
| 受取人 | コウセンキコウホンプ 高専機構本部 | | | |
| 志願者氏名 | (フリガナ) | | | |
| | | | | |
| | 手数料 | | | 円 |
| 出納印 | | | | 収入印紙 |

(志願者保管)

振込金受付証明書
「都城工業高等専門学校」検定料

| 令和 | 年 | 月 | 日 | 円 |
|-------|----------------------|---|---|-----|
| 金額 | 百 | 千 | 円 | |
| | ¥ | 1 | 6 | 500 |
| 振込先 | 宮崎銀行 都城営業部 | | | |
| 受取人 | コウセンキコウホンプ 高専機構本部 | | | |
| 志願者氏名 | (フリガナ) | | | |
| | | | | |
| 出納印 | | | | |

(入学期振込金受付証明書貼付用)

(振込後は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください)

(金融機関で切り離してください)

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）
振込先等については、下記のとおりご記入ください。

| | | 振込依頼書（兼振替払出請求書）【電信扱い】 | | | | ゆうちょ銀行 以外の銀行あて | |
|-------------------------|---|-------------------------------|------------------|---|-------------------------|-------------------|-------|
| ご依頼日 | | 年 月 日 | | ● 黒のボールペンで強くご記入ください。また、フリガナおよび預金種目と口座番号は正確にご記入ください。 | | | |
| お振込先 | 金融機関名 | 宮崎 | | 銀行 信金 信組 農協 その他 | 支店名 | | 都城営業部 |
| | 預金種目 | 普通 (総合) | 当座 貯蓄 その他 (種類) | 口座番号 | 振込金額 | | 支店 |
| | | <input type="radio"/> | 2 4 9 | 223067 | 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 | ¥16500 円 | |
| | フリガナ | コクリツコウトウセンモンガッコウキョ | | | | | |
| | お受取人 | 国立高等専門学校機構 様 | | | | | |
| ご依頼人 | おところ (〒 -) | | | | | | |
| | ● 日中のご連絡先電話番号 (- -) | | | | | | |
| | 番号 | | | | | | |
| | ● お受取人さまに通知を希望される番号 (最大10桁) がある場合 (ご依頼人のお名前の前に数字を入れる場合) にご記入ください。 | | | | | | |
| | フリガナ | 必ず志願者本人の氏名 | | | | | |
| | おなまえ | を記入してください。 | | | | | |
| | おとところ (〒 -) | | | | | | |
| | フリガナ | | | | | | |
| | おなまえ | | | | | | |
| | 記号 | CD/再発行 | 番号 (右詰めでご記入ください) | | | | |
| | | | | | | | |
| | ● ご依頼人が口座名義人の場合は、ご記入は不要です。 | お届け印 <input type="checkbox"/> | | | | | |
| | ● 料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 | | | | | | |
| | ● お受取人負担のお取扱いはできません。 | | | | | | |
| | 利用区分 | カード利用 | | | | | |
| ※ 裏面に端末処理内容を印字 | | | | | | | |
| ゆうちょ銀行 裏面の注意事項をお読みください。 | | (取扱店→貯金事務センター) | | | 〒34600 (25・SYE) | | |

金融機関 →振込金受付証明書
ゆうちょ銀行 →振替払出請求書預金口座振替による振込受付書 または 貼付欄

この枠内にのりで
貼付すること。

あて名票

- ・合格通知等を受ける住所・郵便番号・氏名等を記入してください。場所在アパート・団地等の場合は、「様方」の欄にアパート名・棟番号等を記入してください。（自宅の住所を記入してください。）
- ・※印欄は記入しないでください。

(学校用)

| | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|---|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | - | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| (学校名) | | | | (住所) | | | |
| 学校長殿 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| ※ | | | | | | | |

(本人用)

| | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|---|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | - | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | | | | (住所) | | | |
| 殿 | | | | 様方 | | | |
| | | | | | | | |
| ※ | | | | | | | |

(本人用)

| | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|---|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | - | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | | | | (住所) | | | |
| 殿 | | | | 様方 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |